

金田町人の動き (2月1日現在)

世帯数 2,515
 人口 9,362
 男 4,583 女 4,779
 出生 12 死亡 4
 転入 46 転出 11

かなだ

第159号
 金 田 町 報
 発行所 金田町役場総務課
 編集兼 藤 川 義 臣
 発行人
 印刷所 栗 林 印 刷 所
 電話 (09474) ② 0506番



寒さにまけない元気な園児たち

町立神崎同和保育所

昭和53年

交通安全年間スローガン決まる

運 転 車 向 け

事故をよぶ 酒が 疲労が スピードが

歩 行 者 向 け

横断は 見るくせ 待つくせ 止まるくせ

こ ど も 向 け

あぶないよ わき見無灯火 二人乗り

25 日 電気記念日
 21 日 春分の日
 17 日 乳幼児検診
 8 日 国際婦人デー
 7 日 消防記念日
 3 日 桃の節句・耳の日
 1 日 全国緑化運動

和名 弥生(やよい) 風も雨も日ましにあ
 たたくく草木は弥、さらに生えるの意
3月のこよみと行事

心配ごと相談

相談日 3月22日(毎月第4水曜日)

10時～3時まで

場所 役場会議室

どうぞ気軽にご利用下さい

本年も次のとおり春の交通安全運動が全国一斉に実施されます。

一、目的
 この運動は、すべての者に交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

二、期間
 四月六日(木)から四月十五日(土)までの十日間

三、運動の重点
 ① 歩行者及び自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止。
 ② 夜間における交通事故の防止。
 ③ シートベルト着用推進。

金田町においても、交通安全パレード、児童生徒に対する街頭指導、新入学児童園児に対する交通安全教室等の行事を予定しておりますので、「話し合う家族で事故のない世界」をめざして町民全体のご協力をお願いいたします。

「春の交通安全運動の実施について」
 総務課

春季全国火災予防運動

2月28日より3月13日まで

使う火を消すまで離すな目と心

この運動は、空気が非常に乾燥し、強風が吹くこと... 家庭で防火予防について話し合おう

四月から二七三〇円に 国民年金の保険料

現在、月額二二〇円の国民年金保険料が、四月から二七三〇円に改められる... 国民年金の保険料は、月額二、七三〇円

その一杯断わる勇氣が事故を断つ

保育者に対する保護者の

ご協力とご理解を

町立神崎同和保育所

一般にはまだ、保育者への理解が薄い...

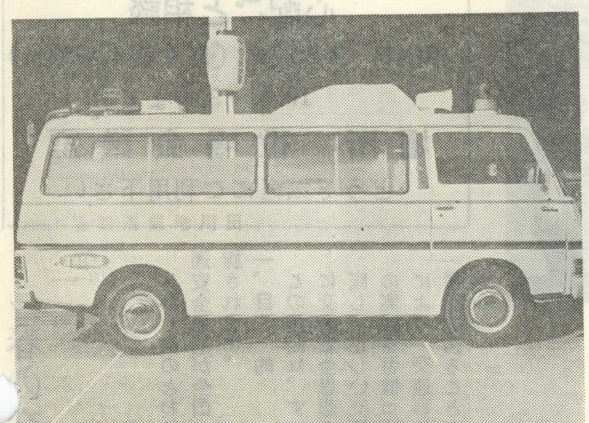
季節の話題

ひな祭り

三月は、まず三日のひな祭りからはじまり、全国各地でいろいろな春祭り...

新鋭救急車配車により 救急体制は強化されます

この度、地元農協関係者... 救急車は、不慮の事故や急病で倒れ、生命の危険なて頂きます。



昭和51年中の救急概要 (田川地区消防署)

Table with 2 columns: 救急事故種別 (Emergency Incident Categories) and 不搬送 (Not Transported). Rows include 急病 (Acute Illness), 自損行為 (Self-harm), etc.

金田町公民館短歌講座

3月詠草

雲の往来四季のめぐりを... 小野とめ子 宮本 徳忠

短歌をはじめてみませんか

中央公民館

短歌をつくる楽しみは紙... 豊かな詩情を生み、せちがら

ある日、次のようなことをお母さんが道端で立話して...

遊ぶばかりいるんですよ... 「お母さん、高い月謝払って遊ばしてもらわなく

一般にはまだ、保育者への理解が薄い... 「お母さん、高い月謝払って遊ばしてもらわなく

三月は、まず三日のひな祭りからはじまり、全国各地でいろいろな春祭り...

ありがとうございます 八代政子様 木戸幸義様

お知らせ



国民健康保険被保険者証

の切替えについて

住民課保健係

現在使用しています被保険者証は昭和53年3月31日

から使用できなくなり、従って次により切替えをいたしますので、国保加入世帯の方は印鑑と現在使用している被保険者証を持参して下さい。

切替え日 昭和53年3月27日

場所 金田町役場

住民課保健係

①世帯内に異動(転入、転出、死亡、社保加入、社保離脱)があり、いまだ届出をされてない世帯にあつてはその理由はつきりわかるもの(例えば社保加入の時は会社の保険証等)を添えて保健係まで届出下さい。

②昭和53年4月1日現在、被保険者証に記載されている人員が昭和53年度の

公務扶助料等受給権者がいない遺族
②遺族援護法による弔慰金の受給権者及び戦没者の兄弟姉妹まで
詳しくは、金田町役場福祉係、または県援護課にお尋ね下さい。

東京田川学舎 入舎生募集

田川市郡の在住者で、東京及び東京近郊の大学に在学する学生のために、田川学舎(学生寮)を経営しており、昭和五十三年度の入舎生を募集いたしております。

◆募集人員 十五名
◆締切日 三月三十一日
◆寮費 月額 一三、五〇〇円
内訳(舎費 五、〇〇〇円、食費 八、五〇〇円(日曜なし))
◆申込み先 田川市中央町一の一
田川市教育委員会

◆学舎所在地 埼玉県上福岡市西原町(国鉄池袋駅から東上線、上福岡駅まで三十分)

◆支給条件 昭和十二年七月七日以後の戦没者の遺族で、昭和五十年四月一日において

米飯提供業者のみなさんへ

住民課 住民係

◇飲食店、旅館、料理店、すし屋、レストランなどで米飯を提供する業者は

◇この登録を受けなければ業務用米の購入、米飯の提供ができませんので、次の事項に該当される方は三月二十九日に一斉登録をいたしますので、これに間に合うよう三月一日までに登録申請を済ませて下さい。

◇今年登録されれば三ヶ年間有効であります。法律に違反することのないようご注意下さい。

◇登録の手続きなどについては、金田町役場、県農林事務所または県庁農政課にお問い合わせください。

◇まだ登録をされていない方
②53年4月1日から営業

を始める予定の方
⑤3年3月31日をもって有効期限の満了する方
この時期に遅れて営業を開始しようとする方はそれぞれ営業開始の三十日前までに登録申請されるようお願いいたします。

◇開始しようとする方はそれぞれ営業開始の三十日前までに登録申請されるようお願いいたします。

◇今年登録されれば三ヶ年間有効であります。法律に違反することのないようご注意下さい。

◇登録の手続きなどについては、金田町役場、県農林事務所または県庁農政課にお問い合わせください。

◇まだ登録をされていない方
②53年4月1日から営業

昭和53年度 職業訓練生募集

県立直方専修職業訓練校では、昭和五十三年度の職業訓練生を次のとおり募集しています。

①訓練科目(期間一ヶ年)
機械第一科 20名男・女
機械第二科 10名男・女
溶接科 10名男・女
鋳造科 30名男・女
製かん溶接科 30名男・女
金属プレス科 30名男・女
②募集期間 昭和53年2月1日(水)から昭和53年3月15日(水)まで
③申込み先 最寄りの公共職業安定所又は直方専修職業訓練校
電話(09492)

④応募資格 求職者、転職希望者等であり、義務教育終了程度の学力を有し、当該職種に適すると認められる者
⑤応募書類 ①入校願 ②健康診断書又は身体検査書 ③写真

(身体障害者)女子求人

田川公共職業安定所

◆事業所名 大栄電機機九
州工場
◆所在地 田川市川宮
◆事業内容 電気機械器具製造業(カーステレオ等)
◆職種名 工具(女子)
◆採用人員 15名
◆年齢 16才から40才
◆雇用期間 常用(3月20日より)早期採用もする
◆経験学歴 不問
◆とくに不可とする身体条件
◆手・指に支障ある者

◆給与・日給制(日額) 二、三二〇円
◆応募に際しては、履歴書(写真不要)持参して下さい。くわしいことは職業安定所又は、事業所へおたずね下さい。
電話(〇九四七四)

◆時間 毎日午前八時三十分から午後四時三十分まで
但し、土曜日は正午まで日曜日は除きます。
◆場所 金田町役場税務課

◆縦覧期間 三月一日から三月二十日まで

固定資産(家屋・償却資産) 課税台帳の縦覧について

税務課

昭和五十三年一月一日現在、在に基き固定資産(家屋、償却資産)課税台帳を次のとおり関係者の縦覧に供します。

縦覧期間 三月一日から三月二十日まで